

2020年度 JACET 中部支部 講演会

2020年10月17日(土)15時-16時

Zoom 開催

参加費:無料

講演 I

学習者の認知能力を活性化する英語学習法

講師紹介

今井 隆夫(いまい たかお)

愛知教育大学大学院教育学研究科修士課程(英語教育専攻)1992.3 修了。愛知教育大学大学院・静岡大学大学院共同教科開発学専攻(人文社会系教科学)2016.9 修了。博士(教育学)。南山大学外国語学部英米学科教授(2019.9-)。専門は、英語学習内容論研究(①ことばの不思議を探ること、②コミュニケーションのための感覚英文法、③認知言語学を参照した英語学習法の開発)主な著書・論文に、IMAI, T (2016) “The Effects of Explicit Instruction of “Image English Grammar for Communication” on Tertiary English Classes,” *Journal of Annual Review of English Language Education in Japan*, 27, 137-152、『イメージで捉える感覚英文法 — 認知文法を参照した英語学習法』(2010年、開拓社)、『実例とイメージで学ぶ 感覚英文法語法講義』(2019年、開拓社)「学習者の認知能力を活性化する過去形の有機的な指導法」in 白畑知彦・中川右也(編)『英語のしくみと教え方:こころ・ことば・学びの理論を基にして』(2020年、共著、くろしお出版)などがある。

要旨

学習者の認知能力を活性化する英語学習法の背景となる理論と実践について紹介します。『実例とイメージで学ぶ 感覚英文法語法講義』(2019)及び『英語のしくみと教え方:こころ・ことば・学びの理論を基にして』(2020)の内容紹介から、従来の英語表現のカテゴリー化ではなく、人の持つ認知能力(具体的には、比喩能力)からカテゴリー化を行うことで、これまで無関係な項目として訳語と文法用語で丸暗記されていたものを有機的につなげる学習法についてお話します。